

研究室名

# 梶本研究室

場所

西3号館401号室

連絡先(email等)

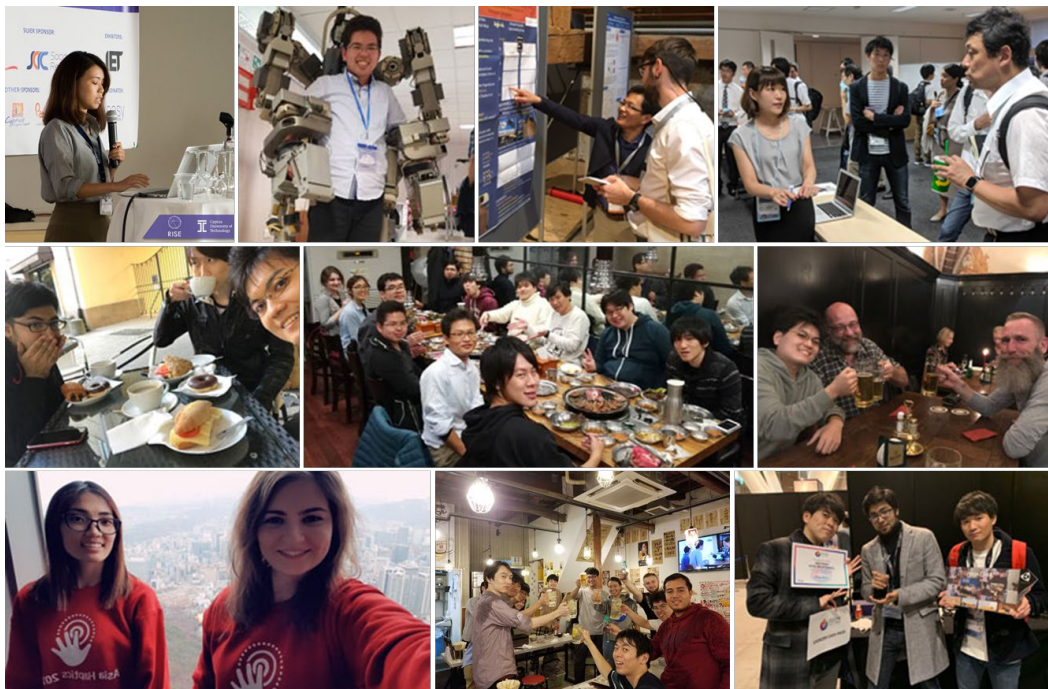
[kajimoto@kaji-lab.jp](mailto:kajimoto@kaji-lab.jp)

<http://kaji-lab.jp>

バーチャルリアリティ, ヒューマンインタフェースの研究を行っています. 特に触覚を用いた情報提示や錯覚現象の解明と応用に強みを持ちます. 現在の研究は [VR用頭部触覚](#), [前腕触覚](#), [指先触覚](#), [柔軟感提示](#), [ハンガー反射](#), [頭部力覚提示](#), [歩行誘導](#), [触感の解明](#), [高解像度触覚提示](#), [電気刺激](#), などですが, 研究テーマは毎年新たに追加され, 一人ずつ異なるので, 皆さんの研究テーマは多くの場合「今はまだない」テーマです. テーマは自分で提案することも, 教員や先輩の提案から選ぶことも出来ます. どちらかという直近の有用性よりも挑戦的であることを重視する傾向があります.

研究室の特徴の一つに[外部接続](#)の多さが挙げられます. 学部4年で年2回程度の国内学会, 修士では年1回以上国際学会発表を行います. 国際学会はデモ発表も多く, 体験者が千人に達することもあります. また年2人程度が3ヶ月程度研究留学をしており, 本年も2名がタイおよび米国に留学, ロシアからの学生が2名当研究室に滞在中です. つまり世界との連続性を実感できる環境にあります. 先輩, 教員の指導とこの環境が, 我々が提供できるものです.

逆に皆さんに期待することはシンプルで, じっくりと研究に打ち込むことです. 一般に研究未経験の学生が世界トップレベルの研究を行い, 発表し, あらたな一分野を築くことは決して容易ではありません. しかし人生のある期間を賭すに値することではあります. あえてその困難を選ぶ人を探しています. [研究内容](#), [研究教育方針](#)等はwebを参照ください.



<研究室訪問> オープンラボに参加したことが無い場合は, 調布祭中のオープンラボ(11/24(日))にぜひ参加ください. また説明会を [11/12\(火\)16:30](#), [11/22\(金\)13:00](#) に行います. 配属方法, 4年生の一年, 進路等について説明します. 皆さんが選ぶ上で研究室の雰囲気は大切な要素ですので, ぜひ来て確認してください. ※本年は小泉研究室と合同での募集です.